

「楽しい!!」「おもしろい!!」「うれしい!!」気持ちがあふれる学校



境剛志小だより

NO. 10

令和7年12月24日

2学期 終業式

2学期も今日で終わりになります。2学期は、運動会やマラソン大会、修学旅行をはじめとする各学年の校外学習など、子供たちの楽しみにしていた行事がたくさんありました。子供たちは、真剣に学習に取り組み、学校生活を楽しんでいました。

子供たちは、2学期の授業や学校行事を通して、新しく勉強したことや経験したことがたくさんあったと思います。人と比べるのではなく、2学期の始まりの時の自分と今日の自分を比べて、成長したところ、良くなったところを実感してほしいと思います。「これができるようになった」、「こんなところが良くなった」など、自分の成長を自分自身で実感することが、これからの活動のエネルギーになるのだと思います。

終業式に先立ち、11月27日(木)～12月4日(木)に各学級で教育相談を実施致しました。2学期の学校生活や学習の様子を個別に各ご家庭にお伝えしました。そこでの話と本日配付しました通知表「あゆみ」の内容をもとに、ご家庭でも、それぞれの子供の2学期を振り返ってください。

良かったところ、成果のあったところ、頑張ったところは、子供の成長を認め、大いに褒めてあげてください。褒められたことが自信につながり、さらに伸びるための原動力となります。通知表や面談での話をそれぞれの子供の成長を認める資料として活用して頂ければと思います。

冬休みも、全児童がタブレットを家庭に持ち帰ります。ご家庭においても、子供たちの使用状況の管理をお願い致します。各ご家庭において、必ず話し合いをしてください。タブレットは便利な道具ですが、使い方によっては、自分や他人の人権を侵害することもあるという意識を子供たちに持たせて使わせたいと思います。ご家庭でも必ずご指導ください。



西中とのあいさつ運動

4年生：福祉教室

12月9日(火)に、伊勢崎市社会福祉協議会の方やボランティアの方にお越し頂いて車椅子体験とブラインドウォークを行いました。

ブラインドウォークでは、介助する人が具体的な数字で話して伝えることや白杖は地面をなぞることによってレーダーのような役割をしていることを聞きました。

車椅子体験では、車椅子の操作が大変なときに、声をかけて介助することや乗っている人が安全に移動できるように介助することを話して頂きました。どちらの体験も、介助される人の気持ちを考えて操作することの大切さを学ぶことができました。

改めて「相手の気持ちを考える」こと大切さを学ぶ時間になりました。



1・2年生：あそびランド

12月18日(木)、2校時に1年生と2年生が、あそびランドで活動をしました。

2年生は、1年生に楽しんでもらおうと時間をかけてたくさん準備し、手作りの「あそび」が教室いっぱいに広がっていました。2年生は、最初の挨拶などを

するだけでなく、1年生を誘ったり優しくやり方を教えてあげたりと、頼もしい姿をみせてくれました。1年生は時間を忘れて夢中で、楽しみました。1年生と2年生の笑顔あふれるあそびランドになりました。



学校保健委員会開催

12月10日(水)には、学校医の多賀谷先生、栄養教諭の佐藤先生、PTAの役員の方にお越し頂いて、学校保健委員会が開かれました。

「かぜに負けない元気な体」をテーマに保健委員会からの発表とPTAの方々を交えた話し合いが行われました。有意義な話し合いが

行われた後に、多賀谷先生からは「睡眠が減ると抵抗力が弱まるので睡眠をしっかり取りましょう。」佐藤先生からは、「にんじんにはすごいパワーがあって、風邪に負けない体も作っている。嫌いでも少し食べたりスープだけでも飲んでみたりしましょう。」とアドバイスを頂きました。保健集会で全校に発表もしました。境剛志小の全員が元気に過ごしたいですね。



花の苗を頂きました

昨年度も頂きましたが、今年度も高山幸一様より、花の苗を頂きました。頂いた花の苗は、委員会活動で学校の花壇やプランターに植えました。

学校が鮮やかに彩られて、とても心地よく、温かい気持ちになります。ありがとうございました。大切に育てます。



卒業生の方々から寄贈がありました

過日上毛新聞にも掲載されましたが、境剛志小の卒業生「三八会」の方々より、子ども達のために活用してもらいたいということで、10万円の寄贈がありました。使い道について校内で検討した結果、近年クビアカツヤカミキリの被害のため、伐採が行われ少なくなってしまったソメイヨシノの苗木を1月13日(火)に植えさせていただくことにしました。大切に育て、春には以前のように桜があふれる境剛志小にしたいと思っています。ありがとうございました。

